



プリーツスカート。ふつうのプリーツスカートでもいいのだが、今回は前中心のある変形プリーツスカートを採用。



ファスナーはヒダの奥でつけます。(どうしても苦手な人はスナップ2~3個くらいでも十分ok)



上着の型紙。ポイントは「大きな胸」と「変わった前あわせ」
はちきれそうに見える突き合わせのような前合わせでない
と杏里ちゃんじゃないっ!!(笑)。



必要なところに芯を貼っていきます。ある程度しっかりしてもらわないと、襟の形が胸に負けてしまう。



テーラードカラーの作り方に従って組み立てていきます。



見頃に見返しを乗せて外回りをぐるっと縫って、表に返すと、出来上がり。必ず襟の左右差チェックして下さい。まめなチェックが出来上がりを左右します。



袖は今回二枚袖で作っていきます。セットインスリーブの付け方でつけていきます。やや後ろに引っ張られたようにしてしまったのは大きな胸のせい？

本当ならこの時点で本人に試着してもらって調整してほしかったところ。



裏地をつけていきます。先に組立てしまいます。



見返しのラインと裏地のラインをあわせて可能な部分はミシンで縫っていきます。縫えないところはまつり縫い。袖口はまつり縫い。



インナーシャツ型紙。



各パーツを作るたび、いちいち
左右で同じ形、長さになっている
か確認して下さい。



肩を合わせてヨークをつける。
襟を付ける。



ミシンの前に必ず左右の長さを確認する。



袖付けをして、脇下を一気に縫う。



上着のじゃまにならないよう、シャツもおもいきり胸ダーツ取ってます。実は後ろ身ごろは11号の型紙なんですが、前見頃は21号の型紙を使用。これだけゆとりがあれば胸も八チキレイ!!(笑)



出来上がりのシルエット、まあいい感じで大きな胸が強調できたかと。
残念ながらこれを着れる人の体型はかなり限られるのですが、
注文主さんの体にはきれいにハマりましたよ。